

令和元年度 3年生生徒保護者合同奨学金説明会

令和元年6月21日(金)19:00～
於) 倉吉体育文化会館大研修室

1 奨学金について 資料2 参照

高校在学中に申し込む奨学金は、「大学・短大・専門学校に入る予定で応募する奨学金」です。入試等をまだ受験しない早い時期に申請します。

例) 日本学生支援機構予約奨学生、鳥取県育英奨学生、マルヂ奨学生 等

◆日本学生支援機構予約奨学生の場合

例年、3年生もしくは浪人の5月～6月に応募。(今年度は、国会での審議に時間を要し遅くなっているため、遅くなっている。)

→ 12月に採用決定・「予約奨学生」となり、大学等に入学後必要な手続きをして、入学後の5月より支給となります。

※採用(予約奨学生)になっても、大学・短大・専門学校等(予備校は除く)に入学しなければ、奨学金受給の権利は消滅します。

※学校の校種によって、奨学金が受けられないケースがあります。

※大学等の入学後でも申請できますが、募集が遅く、予約奨学生採用者よりも支給が遅れます。

2 本校で扱う主な奨学金等 資料2 参照

(1) 日本学生支援機構予約奨学生

① 奨学金は給付型と貸与型の二種類があり、給付型は返済の義務がありません。

申請の際、給付型と貸与型との併用は可能です。貸与型は「第一種」(最高月額6万4千円)と、有利子貸与の「第二種」(2万～12万)に分かれます。どちらか一方だけ、もしくは併用の2種類があり、どちらでも申請できます。

さらに、「国の教育ローン」に申し込んで利用できなかった場合、有利子貸与の「入学時特別増額貸与奨学金」(10万、20万、30万、40万、50万)に申請することが出来ます。申し込みは給付、第一種、第二種への申請と同時です。申し込んだ金額は、採用決定後に変更可能です。

(2) 鳥取県育英奨学生(貸与・無利子)

① 「大学等奨学金」(5万円前後)

② 「大学等進学資金助成金」 金融機関から進学資金を借り入れたものに対して利息の一部を助成

③ 「高校等奨学金(2万円前後)」家計の激変など、特別事情に応じて随時受け付けます。

(3) マルチ奨学金（給付・返済不要、5万円） 他の奨学金と兼ねても可。

(4) 長谷奨学金（貸与・無利子、5.5万円） 昨年は県内で15名の募集
詳細は、各募集要項をご確認下さい。

3 奨学金への申請に際して

(1) 奨学金の併願について

無利子貸与の奨学金については、複数のものを受給することは原則出来ません。ただし、応募しても必ず採用になるとは限らないので、奨学金が必要な場合は並行して複数の奨学金に応募・申請し、複数採用（予約奨学生）になった場合は最も望ましいものを選択し、他の奨学金を辞退されることをお勧めします。

※今回は、日本学生支援機構予約奨学生申込について、第1回申込（校内締切7/5（金）を行います。その他は、その都度案内します。

(2) 返済義務について →「奨学金は借金です」

奨学金は、大学等で勉強するために生徒本人が借りるお金です。書類提出等の手続きは、責任をもって本人にさせることを基本としています。当然、返済義務は申請者本人にあります。返済義務と返済計画を自覚させるために、家庭でよく話し合ってください。

(3) 募集期限の厳守について 資料3参照

募集期限は必ず守ってください。申請には証明書等の書類が必要になる場合がありますので、提出期限までの余裕を持って応募してください。

(4) 特別な事情が発生した場合について

家計の急変などによって奨学金が必要になった場合には、この資料1の各種奨学金への応募を検討してください。その他ご不明な点がありましたら、奨学金担当までご相談ください。

奨学金担当：教務部 宮本
電話 (0858)22-5205

※ご注意：提出されるコピーなどの書類は、A4版（それ以外の大きさのものはA4版に拡大または縮小コピー）をお願いします。

本人が記入する部分やそれぞれの印鑑が必要な場合があります。